



151 講談社現代新書

芭蕉

その人生と芸術



十七文字で人生の深淵をのぞく。

遍歴漂泊の生涯を送り、

俳諧を魂の感動の表現にまで高めた松尾芭蕉。

本書は、著者長年の蓄積のうえに、

新たに発見された資料を駆使して、

出生から死にいたるまでの「謎」を追ひ、

その芸術のこころを明かした力作である。

井本農一